|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 石綿飛散防止方法等計画届出書年月日荒 川 区 長　　殿住　所　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　法人にあっては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地（日本産業規格Ａ列4番）

|  |  |
| --- | --- |
| 届出対象特定工事の名称 |  |
| 石綿の飛散防止方法 | 作業場の隔離方法 | 　 |
| 作業場の集じん・排気装置の能力等 | 集じん効率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％作業場の負圧確保に必要な排気風量の計算根拠作業場の容量　　　　　　　㎡×高さ　　　ｍ＝　　　㎥必要な排気風量　　　　　　㎥÷15分＝　　　 　㎥／分排気能力　　　　　　　　　㎥／分× 　台＝ 　㎥／分 |
| 集じん・排気装置等の維持管理 | 作業場の隔離状態の維持 |  |
| 集じん・排気装置の性能確保のための維持管理 |  |
| 隔離用シートの撤去 |  |
| 排水の処理 |  |
| 石綿濃度の測定 |  |
| 粉じん飛散防止方法 |  |

h　都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第124条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。 |

備考　１　届出対象特定工事の名称欄には、大気汚染防止法施行規則に規定する様式第３の５に記載する届出対象特定工事の名称を転記すること。

　　　　２　この様式各欄に記入しきれない場合は、別紙に記入し添付すること。

　　　　３　標準作業工程図（吹付け石綿並びに石綿を含有する断熱材、保温材及び耐火被覆材の除去等の作業の流れが分かるもの）及び工程表を添付すること。

**第３５号様式**（第60条関係）